

空知の研究活動

研修部長 岩見沢市立第二小学校
校長 奥村 昌利

1. はじめに

空知校長会は今年度、第3次単年度研究を推進した。今次基本構想では、基本主題を「新たな知を拓き人間性豊かな社会を築く日本人の育成を目指す学校教育の推進」として、校長の指導力向上及び学校経営の充実発展を目指し、会員相互が切磋琢磨し、質の高い研究に取り組むことを研究推進の中核とした。

特に本年度は、第3次単年度計画であり、次年度以降の研究の基礎固めをする年



である。そのため、研究大会終了後に取りまとめた各種反省事項に対して検証を行い、研究推進体制や協議内容等について検討してきた。また、過去に培った研究のマネジメントサイクルに基づき、各市町校長会が隣接する他市町とブロックを構成し、共同研究を通しての研究・実践・検証に努めてきた。そして、迎えた8月の空知校長会研究大会では、校長としての経営戦略を踏まえた2つの全道提言進捗状況報告と10の提言をもとに、ワークショップ方式の話し合いも活発になされ、意欲あふれる研究大会となった。

2. 研究の計画

(1) 「第51回空知校長会研究大会」

- ・期 日 平成25年8月5日(月)
- ・内 容 5協議題を5分科会(15グループ)にて研究協議
教育講演「自らの経験に基づくリーダーシップとは」
講師 星野 尚夫氏(株式会社 札幌振興公社 社長)

(2) 「研究紀要」第51号

空知校長会の研究成果や、各市町校長会の研修活動にかかわる概要を収録するとともに、学校経営の参考資料を編集し、会員の研修活動の充実に資する。

- ・内 容 ①空知校長会研究大会の概要と分科会報告 ②講演記録
③研究ブロックの研究の概要 ④研究の成果と課題
⑤各市町校長会の研究の概要等
- ・発行等 A4版、平成25年11月19日発行

(3) 各種校長研究大会への参加(上部校長会の研究会に積極的に参加し、職能向上に資する。)

- ・第56回北海道小学校長会教育研究渡島・北斗大会(参加36名)
- ・第65回全国連合小学校長会研究協議会・三重大会(参加8名)
- ・第56回北海道中学校長会研究大会釧路・弟子屈大会(参加20名)
- ・第64回全日本中学校長会研究協議会・福井大会(参加10名)

(4) 各種研究団体への協力

- ・空知障がい児教育研究大会 ・北海道国語教育研究大会プレ大会
- ・へき地・複式教育研究大会 ・北海道公立小・中・特別支援学校女性校長・教頭会研究大会空知大会

(5) 管内各種研修会への協力

- ・新任教頭研修会，教頭研究大会，教頭実務研修会助言者等
- ・空知教育センター学校経営講座講師

(6) 研修だよりの発行

年に3回発行し，各種研究大会の参加環流報告及び研究の概要等の会員への周知を図る。

3. 研究活動(本年度研究大会の概要)

(1) 基本主題

「新たな知を拓き 人間性豊かな社会を築く 日本人の育成を目指す学校教育の推進」
副題～ふるさと空知から世界をみつめ 新しい社会の形成に向けて 挑む子どもを育てる学校経営～

(2) 各分科会の協議題・主題・研究領域等

(1) 第1分科会協議題 《学校経営》

- ＜主題＞「創意と活力にあふれた組織・運営体制を築く学校経営」
- ・重点研究領域 「創意と活力に満ちた学校経営ビジョンと校長の在り方」
 - [リーダーシップの視点] ○将来を見据えた明確な学校ビジョンの策定

(2) 第2分科会協議題 《教育課程》

- ＜主題＞「質的向上を目指す教育課程の編成・実施・評価・改善と学校経営」
- ・重点研究領域「カリキュラムマネジメントと校長の在り方」
 - [リーダーシップの視点] ○カリキュラムマネジメントとグランドデザイン

(3) 第3分科会協議題 《指導・育成》

- ＜主題＞「教職員の資質向上を担う協働体制を構築する学校経営」
- ・重点研究領域「展望や参画意識をもたせる校内研修体制の推進と校長の在り方」
 - [リーダーシップの視点] ○教職員としての資質や能力を高め，指導力向上と意識改革を促す研修の充実

(4) 第4分科会協議題 《危機管理》

- ＜主題＞「学校の安全・安心の確保を目指す学校経営」
- ・重点研究領域「いのちを守る安全教育の推進と校長の在り方」
 - [リーダーシップの視点] ○いじめや不登校等を生まない学校づくりの推進
○危機管理に強い組織体制の構築と育成のための意図的・計画的な取組の推進

(5) 第5分科会協議題 《教育課題》

- ＜主題＞「新たな教育課題に対応する学校経営」
- ・重点研究領域「たくましく生きる心と体を育む健康教育と校長の在り方」
 - [リーダーシップの視点] ○心身ともに健やかな成長を目指す健康教育の在り方
○望ましい食習慣の形成を目指す食育の充実

(3) 教育講演

今年度は，札幌振興公社社長の星野尚夫氏を講師に迎え，「自らの経験に基づくリーダーシップとは」と題した講演会を実施した。北海道拓殖銀行の破綻や北洋銀行との合併など民間企業での豊富な経験をしてきた星野氏からは，「リーダーシップには決断力が必要であるが，そのためにもリーダー自身の人間力の醸成が肝要である。」等の様々な角度から学校経営戦略に関する多くのご示唆を与えていただいた。

4. おわりに

第3次単年度の研究が，共同ブロックの研究体制をベースに全会員の協力により終了となった。今年度は，次年度以降の研究の基礎固めの年と位置付けて取り組み，研究大会終了後はこれまで1年間の研究の成果と課題について検証し，次につながるよう検討を行った。

加えて，学校経営に関する研究の充実・発展を目指すため，学校の統廃合がすすむ状況や教育の動向の変化など，状況や条件の変化に対応できる柔軟性が必要だと捉えている。

これらを踏まえ，空知校長会の研究の取組が子どもたちの健全な成長につながることを目指し，今後も空知の教育の一層の充実に向けて実りある研究を進めていきたい。